

R7年度南空知定住自立圏共生ビジョンの取組みについて



令和7年7月10日

岩見沢市 企画室

I 共生ビジョン懇談会について

懇談会の主な役割とR7年度の実施

役割① 共生ビジョンの取組に係る意見集約

- 各分野における連携方針や主な取組みについて
- 追加分野、追加カテゴリに係る連携の方向性について

役割② 共生ビジョンの進行管理

- 各分野の取組状況(結果)について
- 成果指標(KPI)の達成状況について

令和8年度から実施

令和7年度の主な取組み

(1) 既存の9分野・12カテゴリ

- 令和7年度に予定する連携取組や、連携方針に基づく連携取組の具体化に向けた意見集約
⇒ 本資料P3～P5

(2) 新規の3分野・4カテゴリ

- 令和8年度から拡大する4カテゴリ(障がい福祉、道路インフラ、環境・衛生、学校教育)に関する連携の方向性に関する意見集約
⇒ 本資料P6～P8

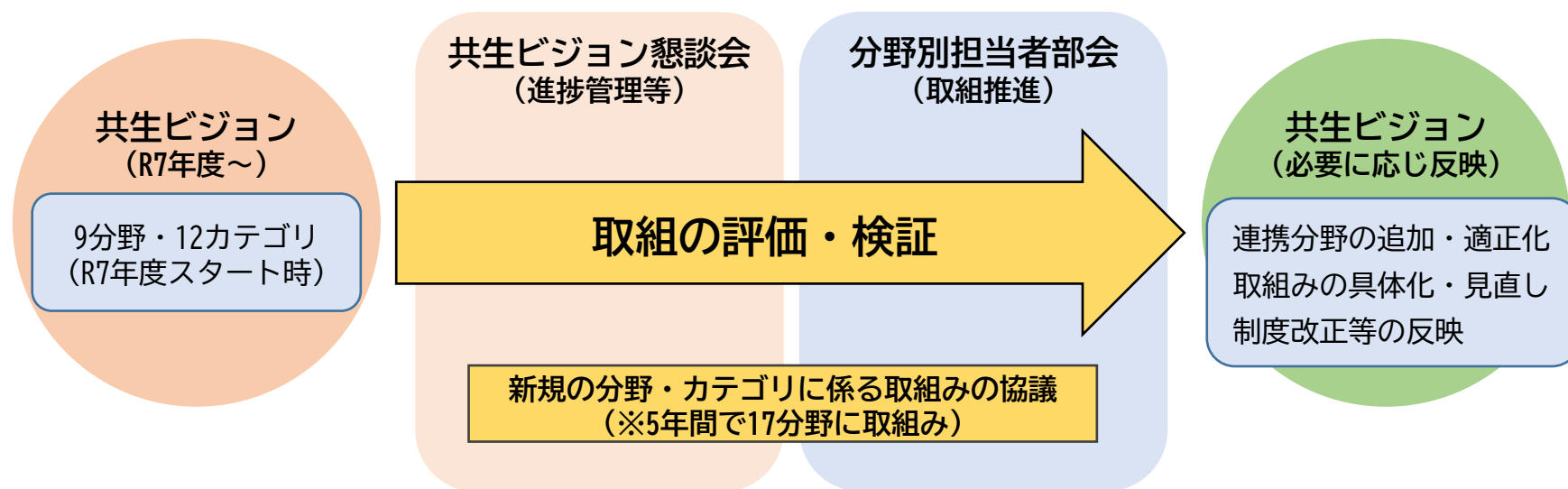
分野・カテゴリを追加するほか、連携取組の拡充・適正化に向けた内容等について、令和8年3月を目途に共生ビジョンへ反映

スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
分野別担当者部会	←								
共生ビジョン懇談会	意見集約				意見集約		意見集約		
共生ビジョンへの反映					←				→

Ⅱ 共生ビジョンにおける連携取組の考え方

- 共生ビジョンの計画期間5年間においては、分野・カテゴリの追加のほか、**取組の評価・検証**を踏まえた結果等について、必要に応じ、**ビジョンへ反映**



連携取組の検討の視点 (共生ビジョンに盛り込む視点)

中心市と他市町とが共通目的や相互に関りを持つことを前提とし、以下の視点を基本に連携取組を検討

- ① 既に中心市を含む複数市町での連携している取組み
- ② 既に中心市以外の複数市町での連携している取組みがあり、新たに中心市が参画することが可能な取組み
- ③ 圏域共通の課題等の解決に向けて、連携・協議が必要な取組み
- ④ 連携の取組みが具体化しやすい分野・事業
- ⑤ データ収集や情報交換により、協議を行う環境が整った事業
- ⑥ 国の制度改正等により、連携して取組むことの有意性に変更があった事業

Ⅲ 令和7年度における連携の方向について（既存9分野・12カテゴリの内容協議）

医療分野

救急医療体制

【R7年度の連携方向】

初期救急医療の維持・確保と、夜間急病センターや休日・夜間当番制の広域化による、必要な医療体制の構築

【R7年度の主な取組み】

- 休日・夜間診療の広域的運営のあり方の検討
- 岩見沢市夜間急病センターの効率的な運営

教育分野

生涯学習・社会教育

【R7年度の連携方向】

人口減少や少子高齢化により、減少傾向にある社会教育活動の参加機会の確保



（いわみざわ市民大学）

【R7年度の主な取組み】

- 各種イベントの広域開催、相互交流、施設の相互利用の検討
- スポーツ教室・大会、芸術鑑賞会、学習講座など、共同開催やイベント情報の共有・共同PRの実施

産業振興分野

(1) 農業

【R7年度の連携方向】

農業者の高齢化や担い手不足に対応するスマート農業を圏域で推進



（農業散布ドローンの実証事業）

【R7年度の主な取組み】

- 生産性の向上に資する先進事例の横展開に向けた取組みの検討
- ICTを活用した先進的農業に係る職員向け研修会の開催

(2) 商工・雇用

【R7年度の連携方向】

後継者や労働力不足などの圏域共通の課題に対し、経済団体との連携を強化した地域経済の活性化

【R7年度の主な取組み】

- 創業・起業の拡大や雇用創出に向けた連携について検討
- 創業・起業・就労支援など各種セミナーの広域開催や構成市町の支援・補助事業の相互PRの実施

Ⅲ 令和7年度における連携の方向について（既存9分野・12カテゴリの内容協議）

産業振興分野

(3) 観光

【R7年度の連携方向】

豊かな地域資源や圏域の魅力を活かした広域観光の促進と交流人口の拡大に向けた取組みの推進

【R7年度の主な取組み】

- プロモーション、圏域内外への効果的な情報発信について検討
- 北海道グルメファンドを引き続き共同開催するほか、市町のイベントへの相互出展・共同PR

防災分野

R2～R6年度
広域連携加速化事業

【R7年度の連携方向】

平成24年度の締結された「南空知災害時相互応援協定に基づき、広域的な防災対策を推進



（ドームテント設置訓練）

【R7年度の主な取組み】

- 広域避難に係る情報共有、情報更新
- 職員を対象とした防災教育・防災訓練の共同実施
- 備蓄品や防災資機材の共同備蓄、災害時の物資の相互供給

公共交通分野

R2～R6年度
広域連携加速化事業

【R7年度の連携方向】

路線バスの減便や路線廃止への対応や、道内の人流・物流を担う鉄道網の維持に向けた、交通事業者と連携した取組みの推進

【R7年度の主な取組み】

- 公共交通利用促進パンフレット作成・配布
- 乗務員確保支援金事業の実施
- JR室蘭線の利用促進



（南空知における公共交通利用のモデルコースを掲載したパンフレット）

ICTインフラ分野

R2～R6年度
広域連携加速化事業

【R7年度の連携方向】

地域課題の解決に有効とされるICTを活用することによる、行政サービスの維持や業務の効率化の推進

【R7年度の主な取組み】

- システムの共同調達・共同管理の検討
- 高齢者向けスマートフォン講習会の実施
- ICTの利活用に係る調査・研究



（高齢者向けスマートフォン講習会）

Ⅲ 令和7年度における連携の方向について（既存9分野・12カテゴリの内容協議）

移住・交流分野

【R7年度の連携方向】

南空知単独市町による移住プロモーションではなく、圏域全体の魅力や特性など、スケールメリットを活かした移住促進

【R7年度の主な取組み】

■移住相談会や情報発信など、圏域によるアプローチ手法について検討

（北海道移住相談会【東京都内】）

➤移住相談、パンフレット等を通じた相互PRや暮らしや住まいに関する情報発信の共同実施



職員研修分野

【R7年度の連携方向】

各市町で実施している職員研修について、研修内容の共有や合同実施による、資質向上の取組みの効率的な推進

【R7年度の主な取組み】

➤岩見沢市が主催する専門的研修事業への広域参加



（岩見沢市職員研修）

人材育成分野

【R7年度の連携方向】

住民や企業、学生によるまちづくり活動や地域活動と連携することにより、圏域全体への波及効果に寄与する人材の育成や団体の枠を超えた連携、地域活動の活性化を推進

【R7年度の主な取組み】

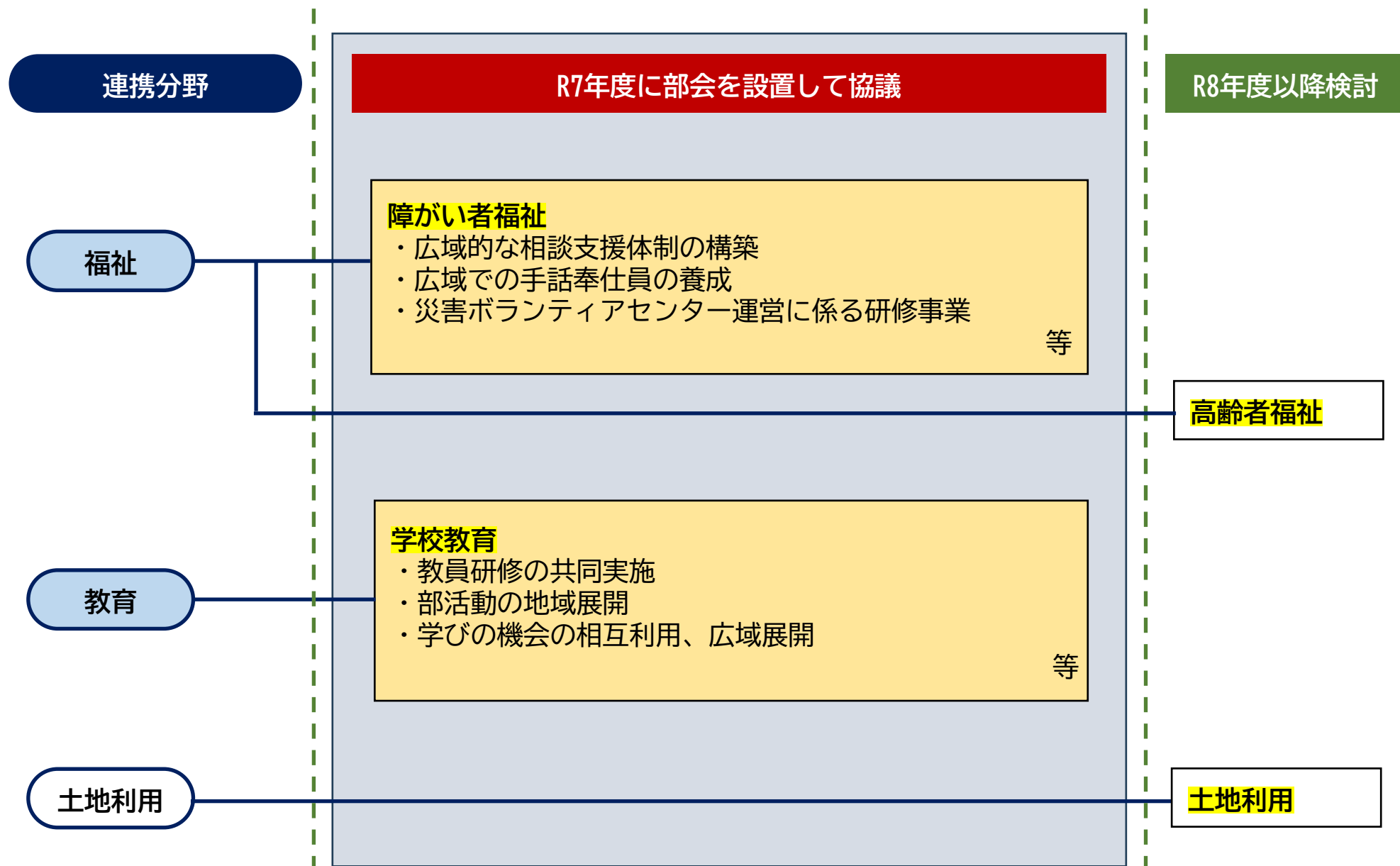
■住民向けの学習機会・体験講座など、圏域内外における大学の知的資源を活用した取組みの創出に向けた検討

➤各市町が大学と連携した既存の学習機会の広域展開



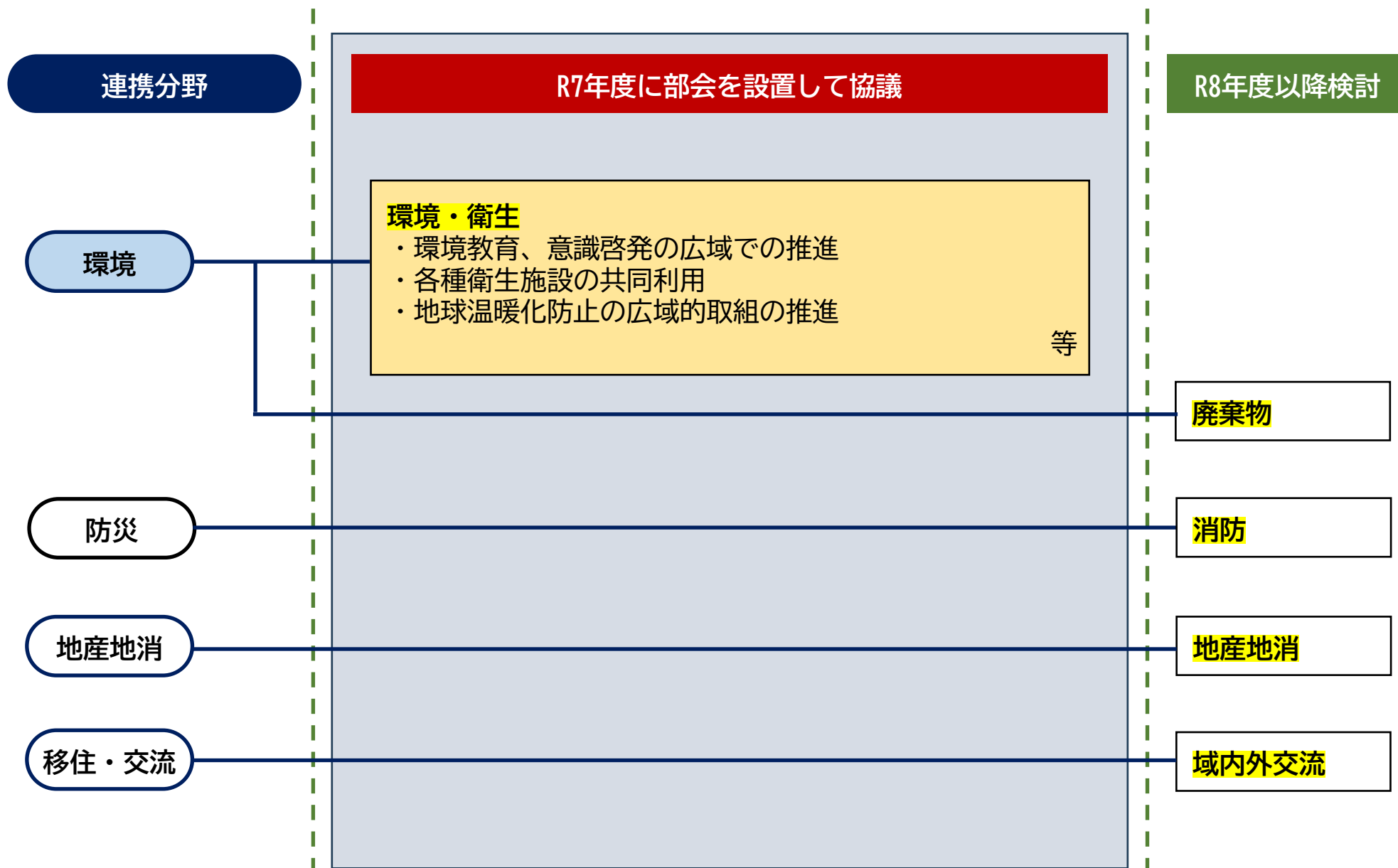
（教育大学岩見沢校との連携事業）

IV 令和7年度における連携の方向について（新規3分野・4カテゴリの内容協議）



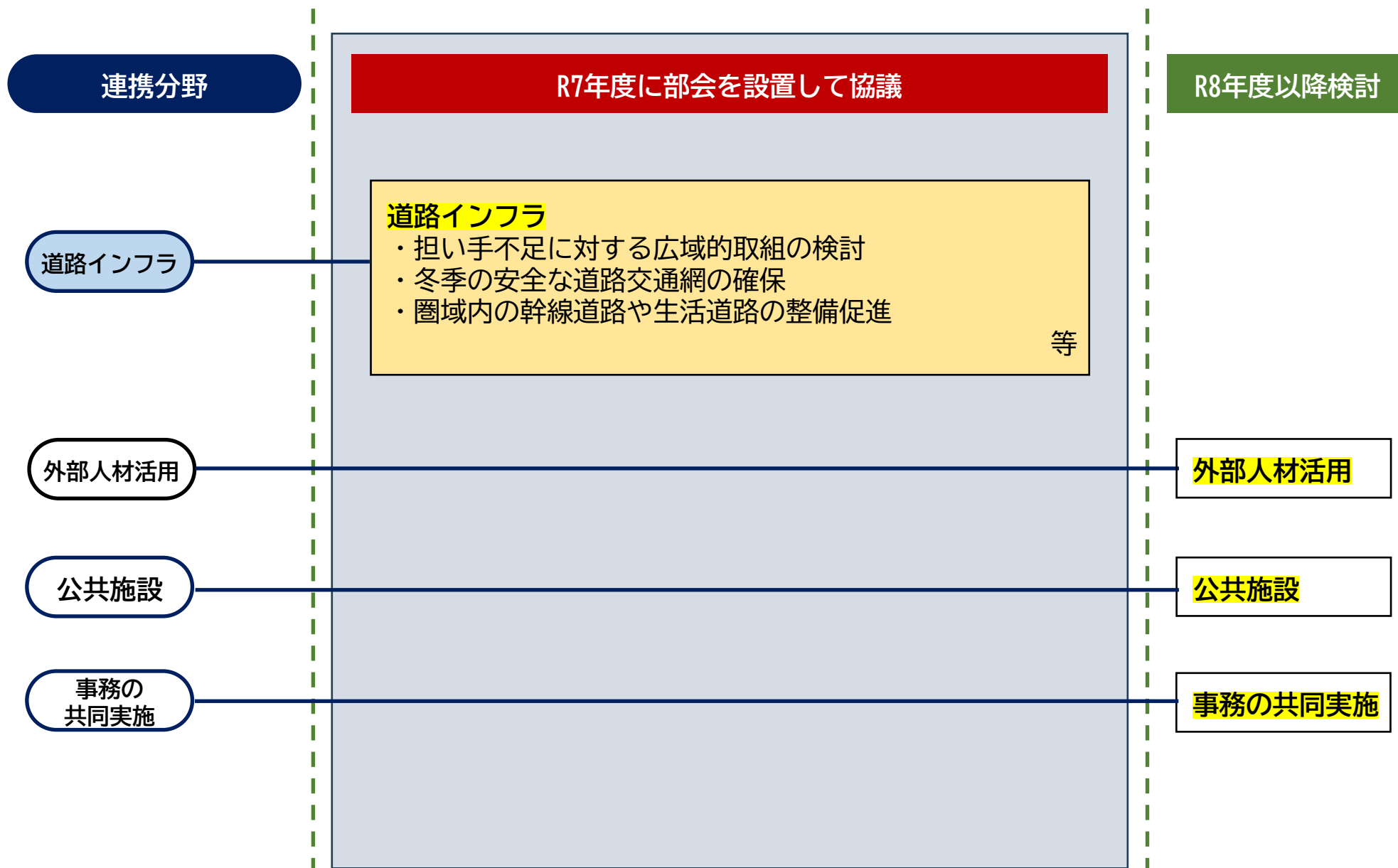
※ 各分野の取組項目の記載は、今後、分野別担当者部会での検討の方向性として想定されるものを掲載しています

IV 令和7年度における連携の方向について（新規3分野・4カテゴリの内容協議）



※ 各分野の取組項目の記載は、今後、分野別担当者部会での検討の方向性として想定されるものを掲載しています

IV 令和7年度における連携の方向について（新規3分野・4カテゴリの内容協議）



※ 各分野の取組項目の記載は、今後、分野別担当者部会での検討の方向性として想定されるものを掲載しています